

Family list

10 family members for:

JP2184834

Derived from 5 applications.

Back to JP2184834

1 Remote control apparatus of camera associated with its viewfinder

Publication info: **DE4000577 A1** - 1990-07-12

DE4000577 C2 - 1992-12-03

2 Remote control apparatus of camera associated with its viewfinder

Publication info: **FR2641620 A1** - 1990-07-13

FR2641620 B1 - 1993-07-23

3 Remote control apparatus of camera associated with its viewfinder

Publication info: **GB2227099 A** - 1990-07-18

GB2227099 B - 1993-03-10

GB9000132D D0 - 1990-03-07

4 REMOTE CONTROLLER FOR CAMERA

Publication info: **JP2184834 A** - 1990-07-19

JP2722230B2 B2 - 1998-03-04

5 Remote control apparatus of camera

Publication info: **US5255038 A** - 1993-10-19




Data supplied from the **esp@cenet** database - Worldwide

REMOTE CONTROLLER FOR CAMERA

Abstract for
JP 2722230 B2
(related to JP 2-184834A)

Publication number: JP2184834
Publication date: 1990-07-19
Inventor: SUZUKA SHINYA
Applicant: ASAHI OPTICAL CO LTD
Classification:
- international: **G03B17/38; G03B17/38; (IPC1-7): G03B17/38**
- european: **G03B17/38**
Application number: JP19890004199 19890111
Priority number(s): JP19890004199 19890111

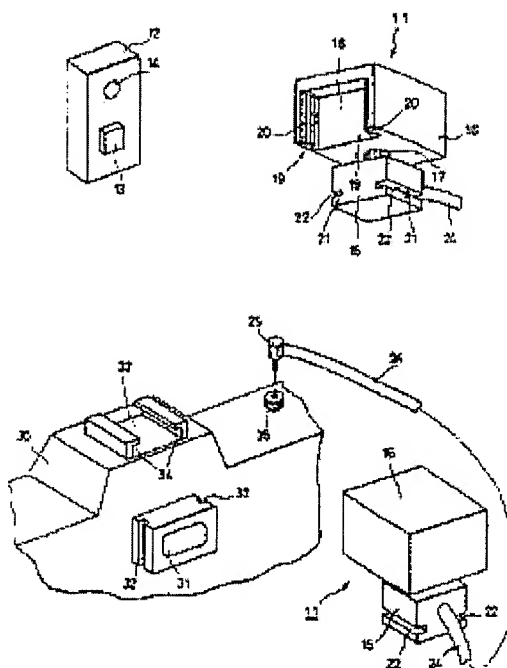
Also published as:

 GB2227099 (A)
 FR2641620 (A1)
 DE4000577 (A1)

[Report a data error here](#)

Abstract of JP2184834

PURPOSE: To surely set an operator imprinting mode by providing an operator imprinting mode attaching means between a receiver and a finder eyepiece window of a camera main body in such a way that the receiving surface of the receiver is located and set behind the finder eyepiece window. **CONSTITUTION:** To attach a receiving part 16, an attaching part 19 for the finder device eyepiece window 31 of a camera main body 30 is formed on both sides of the receiving surface 18. When the camera is used in the operator imprinting mode, the receiving part 16 of the receiver is attached to the eyepiece window 31 of the camera main body 30 by using the attaching part 19. In this condition, a remote release signal with respect to the receiving surface 18 is inputted only through a finder optical system including the eyepiece window 31. Therefore, as long as an operator does not generate the remote releasing signal from the inside of a finder visual field, the shutter of the main body 30 is not released through the receiving part 16. Thus, the operator is surely imprinted.



(19)日本国特許庁 (J P)

(12) 特 許 公 報 (B 2)

(11)特許番号

第2722230号

(45)発行日 平成10年(1998) 3月4日

(24)登録日 平成9年(1997)11月28日

(51)Int.Cl.⁶

識別記号

庁内整理番号

F I

技術表示箇所

G 0 3 B 17/38

G 0 3 B 17/38

B

請求項の数2(全 4 頁)

(21)出願番号 特願平1-4199
(22)出願日 平成1年(1989)1月11日
(65)公開番号 特開平2-184834
(43)公開日 平成2年(1990)7月19日

(73)特許権者 999999999
旭光学工業株式会社
東京都板橋区前野町2丁目36番9号
(72)発明者 鈴鹿 真也
東京都板橋区前野町2丁目36番9号 旭
光学工業株式会社内
(74)代理人 弁理士 三浦 邦夫

審査官 伊藤 昌哉

(56)参考文献 実開 昭51-100542 (J P, U)
実開 昭51-100543 (J P, U)
実開 昭59-101245 (J P, U)

(54)【発明の名称】 カメラのリモートコントロール装置

1

(57)【特許請求の範囲】

【請求項1】カメラ本体の電磁シャッタと連動する受信機と、この受信機とは分離可能な発信機とを備え、発信機から発する遠隔リリース信号を受信機で受けてカメラ本体の電磁シャッタをリリースさせるカメラのリモートコントロール装置において、

上記受信機とカメラ本体のファインダ接眼窓との間に、受信機の受信面をファインダ接眼窓の後部に位置させて取り付けられる操作者写し込みモード取付手段を設けたことを特徴とするカメラのリモートコントロール装置。

【請求項2】請求項1において、受信機は、遠隔リリース信号の受信面を有する受信部と、この受信部をその受信面の方向を変換するべく回動可能に支持した基台とを備え、この基台に、カメラ本体のホットシューへの取付部が設けられ、上記受信部に、上記受信面をファインダ

2

接眼窓の後部に位置させて取り付け、ファインダ接眼窓取付部が設けられているカメラのリモートコントロール装置。

【発明の詳細な説明】

「技術分野」

本発明は、カメラのシャッタを遠隔操作するリモートコントロール装置に関する。

「従来技術およびその問題点」

この種のリモートコントロール装置は基本的に、赤外光の発信機と受信機とを備え、この受信機をカメラ本体側に搭載して電磁シャッタと連動させ、発信機から発した赤外光（遠隔リリース信号）を受信機で受けてシャッタをリリースさせるものである。このリモートコントロール装置の受信機は一般に、カメラ本体のホットシューに取り付けられ、送信機を持つ操作者の予想される位置

(方向)に応じて、その受信面の方向を変換するのが普通であった。

この従来装置は従って、発信機を持つ操作者自身を被写体にすることを想定していない。このため操作者を被写体にする場合、その操作者が画面内に入っているか否かを確認する術がなかった。特にズームレンズカメラ、二焦点カメラ等、撮影レンズの焦点距離が一定でないカメラにおいては、焦点距離の変化によって画角が変化するため、一層この確認が困難である。

「発明の目的」

本発明は、従来のリモートコントロール装置についての以上の問題意識に基づき、操作者自身が被写体になる場合には、画面内に操作者がいない状態ではシャッタがリリースされない、操作者写し込みモードを設定することのできるリモートコントロール装置を得ることを目的とする。

また本発明は、操作者写し込みモードと、操作者非写し込みモードを簡単に設定することのできるリモートコントロール装置を得ることを目的とする。

「発明の概要」

本発明は、カメラ本体の電磁シャッタと連動する受信機と、この受信機とは分離した発信機とを備え、発信機から発する遠隔リリース信号を受信機で受けてカメラ本体の電磁シャッタをリリースさせるカメラのリモートコントロール装置において、受信機とカメラ本体のファインダ接眼窓との間に、受信機の受信面をファインダ接眼窓の後部に位置させて取り付けられる操作者写し込みモード取付手段を設けたことを特徴とするものである。

ファインダ装置の視野は、撮影光学系の画角と対応しているから、このように受信機の受光面を接眼窓の後部に位置させれば、画角内から遠隔リリース信号が発信されない限り、つまり撮影画面内に操作者がいない限り、受信機は遠隔リリース信号を受信しない。よってシャッタはリリースされない。このことは、ファインダ視野が撮影視野に応じて変化する限り、ズームレンズカメラ、二焦点カメラ等の焦点距離が変化するカメラにおいても妥当する。

操作者を写し込む必要のないときには、受信機を接眼窓の後部から外してカメラ本体に搭載し、あるいはカメラ本体の近くに置けばよい。従来装置と同様のリモートコントロール撮影を行なうことができる。カメラ本体に搭載することを想定すると、受信機に、遠隔リリース信号の受信面を有する受信部と、この受信部を回動可能に支持した基台とを設け、この基台に、カメラ本体のホットシューへの取付部を形成するとともに、受信部に、受信面をファインダ接眼窓の後部に位置させて取り付ける、ファインダ接眼窓取付部を形成することが望ましい。基台をホットシューに取り付けることにより操作者非写し込みモードを設定し、受信部を接眼窓に取り付けることにより操作者写し込みモードを設定することがで

きる。

「発明の実施例」

以下図示実施例について本発明を説明する。本発明によるカメラのリモートコントロール装置は、受信機11に特徴がある。発信機12は従来装置と同様に、遠隔リリースボタン13を有し、これが押されたとき、発光窓14より赤外光（遠隔リリース信号）を発する。

受信機11は、基台15と受信部16を備え、受信部16は、軸17を中心に基台15に対し回動自在または一定角度回動可能である。受信部16は、受信面（受光面）18を備えており、この受信面18の両側に、カメラ本体30のファインダ装置の接眼窓31への取付部19が形成されている。このファインダ接眼窓取付部19は、接眼窓31の両側に形成されているアクセサリ取付溝32に嵌まる突条20によって形成されている。

基台15には、カメラ本体30のホットシュー33への取付部21が形成されている。このホットシュー取付部21は、ホットシュー33の一对の装着突条34に嵌まる一对の取付溝22からなっている。そしてこの取付溝22と突条20とは、互いに直交する位置関係で設けられており、かつ突条20をアクセサリ取付溝32に嵌めるとき取付溝22はこれを邪魔せず、同様に取付溝22を装着突条34に嵌めるとき突条20はこれを邪魔しない。

基台15から出たリリースケーブル24の先端には、カメラ本体30のリリースソケット35に着脱されるコネクタ端子25が設けられている。

上記構成の本リモートコントロール装置は従って、操作者写し込みモードで使用するときには、受信機11の受信部16を、取付部19を利用して第3図のようにカメラ本体30の接眼窓31に取り付ける。すなわち、受信部16の突条20を接眼窓31のアクセサリ取付溝32に嵌めてスライドさせ、その受信面18を接眼窓31の後部に位置させる。勿論リリースケーブル24のコネクタ端子25はカメラ本体30のリリースソケット35に装着する。

この状態では、受信面18に対する遠隔リリース信号は、接眼窓31を含むファインダ光学系を介してのみ入力される。ファインダ光学系は一眼レフカメラのそれでも、撮影光学系とは別に形成された光学系であってもよい。従って、発信機12を持つ操作者がファインダ視野内、つまり撮影画面内にいて、そこから遠隔リリース信号を発しない限り、受信部16を介してカメラ本体30のシャッタがリリースされることがない。

これに対し、操作者非写し込みモードで使用するときには、受信機11の基台15を、取付部21を利用して第4図のようにカメラ本体30のホットシュー33に取り付ける。すなわち、取付溝22をホットシュー33の装着突条34に嵌め、スライドさせて装着する。この状態では、受信機11の受信面18にはより広い角度からの遠隔リリース信号が入射でき、また受信面18の方向は軸17を利用して変換することができるので、予想される操作者の位置に応じ

て、受信面18の方向を設定することにより、通常のリモート撮影を行なうことができる。

「発明の効果」

以上のように本発明のカメラのリモートコントロール装置は、受信機の受信面をカメラ本体のファインダ接眼窓の後部に位置させて取り付ける操作者写し込みモード取付手段を設けたから、ファインダ視野内において遠隔リリース信号が発信されない限り、受信機は遠隔リリース信号を受信しない状態を作り出すことができる。つまり操作者が画面内に写し込まれる位置にいないときは、シャッターがリリースされないから、確実に操作者を写し込むことができる。そして受信機に、受信部と、この受信部を回動可能に支持した基台とを設け、この基台にカメラ本体のホットシューへの取付部を形成するとともに、受信部にファインダ接眼窓の後部に位置させて取り付けるファインダ接眼窓取付部を形成すると、受信機を＊

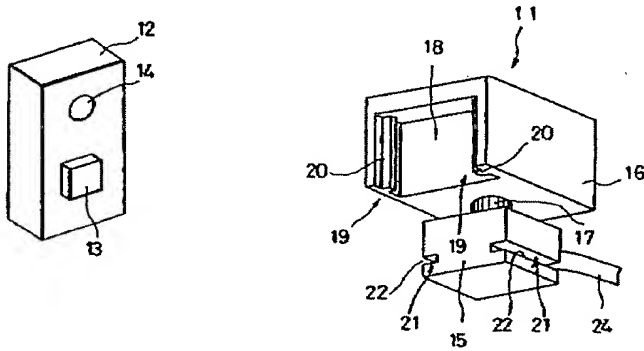
＊ホットシューに取り付けるか接眼窓に取り付けるかの選択だけで、操作者の非写し込みモードと写し込みモードを簡単に設定することができる。

【図面の簡単な説明】

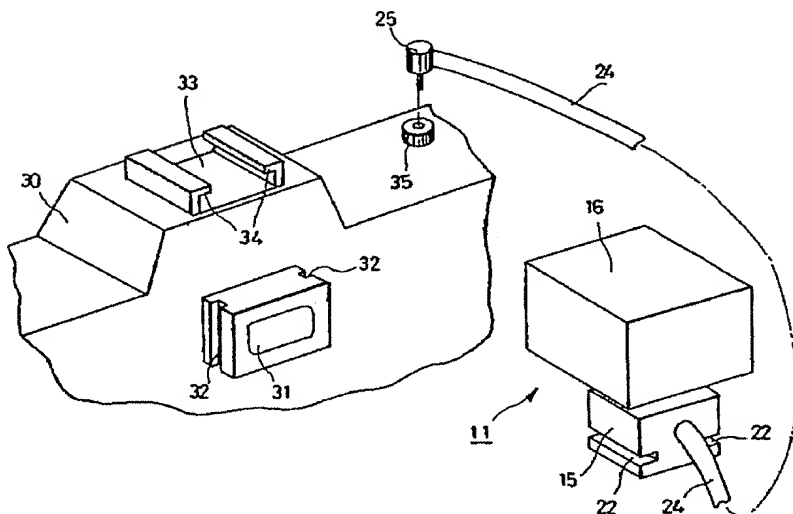
第1図は本発明によるカメラのリモートコントロール装置の実施例を示す斜視図、第2図はリモートコントロール装置とカメラ本体との関係を示す斜視図、第3図、第4図はそれぞれ操作者写し込みモードと非写し込みモードの取付状態を示す斜視図である。

11……受信機、12……発信機、15……基台、16……受信部、17……軸、18……受信面、19……ファインダ接眼窓取付部、20……突条、21……ホットシュー取付部、22……取付溝、24……リリースケーブル、25……コネクタ端子、30……カメラ本体、31……接眼窓、32……アクセサリ取付溝、33……ホットシュー、34……装着突条、35……リリースソケット。

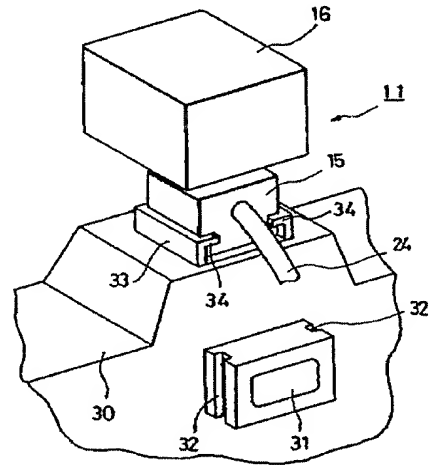
【第1図】



【第2図】



【第4図】



【第3図】

